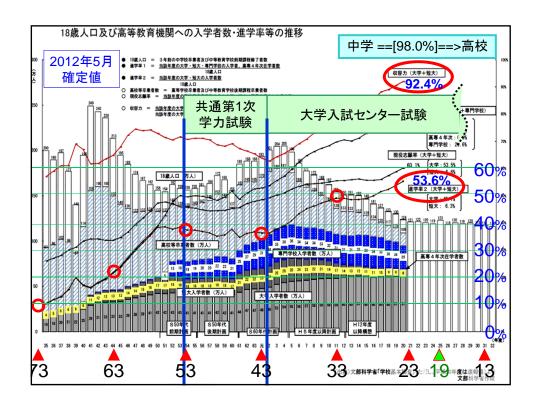
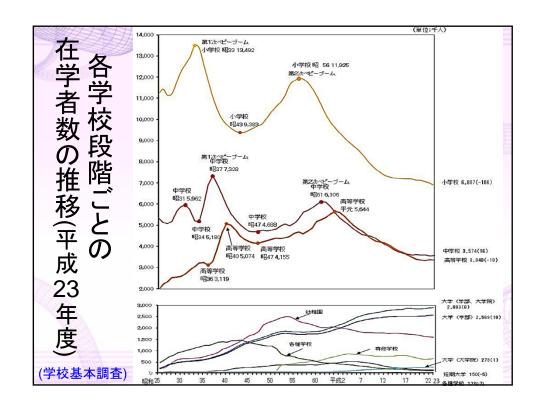


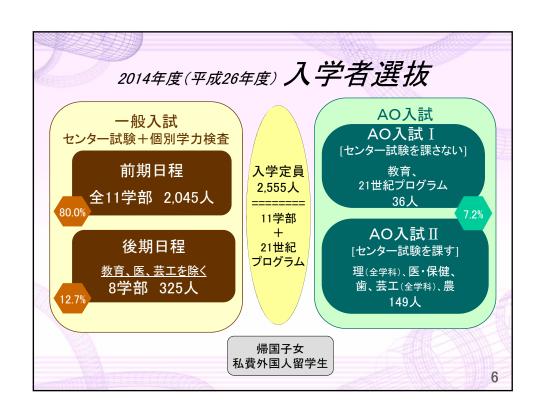
専門

- ◆ (天文学)
- ◆ (工学(機械系))
- ◆統計学:
 - ◆データに内在する構造を見つける、探索する
- ◆教育工学:
 - ◆コンサルテーションシステム、学習診断
- ◆高等教育論:
 - ◆共通試験のあり方、入試・高大接続のあり方
- ◆AO入試ってお手軽?~集計と誤解の"妙味"~



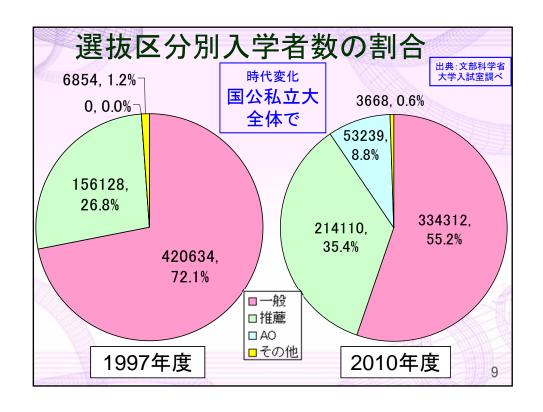


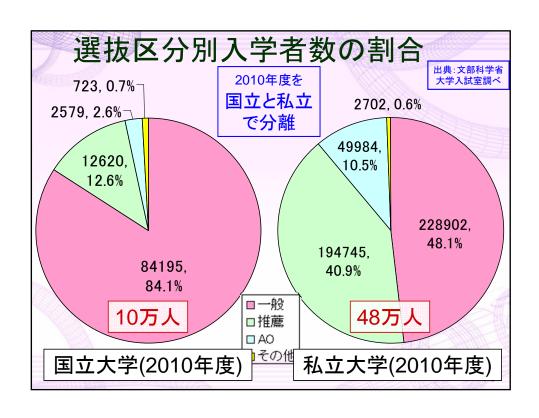


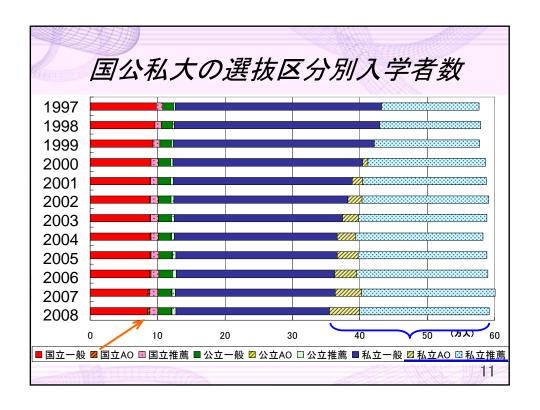




AO入試: 国立大と私立大 ◆AO入試つて失敗?? ⟨== 新聞等 ◆九大の場合: 定員 185名(7.2%) ◆設置者に因って明らかに異なる ◆割合 ===> 次ページ ◆試験方法 ◆導入目的も? ◆国立大:「学力不問」ではない 学力も重要な「評価対象」の一つ 8







法学部AO入試 廃止の背景(1)

- ◆入学後
 - ◆法学への関心は?「九大入学」が第一義?
 - 修学指導の対象となる者
 - ◆特徴ある学生が採れなくなってきた
- ◆実施面
 - ◆学部(前期&後期&AO)、学府、法科大学院の3つの入試
- ◆見直し
 - ◆前期、後期、AOの3つの入試区分
 - ◆特に後期との比較で検討 ===> 次ページ

法学部AO入試 廃止の背景(2)

- ◆法学部の判断
 - ◆AO入試にセンター試験を課すと (時期が早いだけで)後期と同じになる
 - ◆ 他の大学で、後期日程の廃止や縮小が増えた
 - ◆後期で優秀な学生が確保できている
- ◆後期日程の方を活かして、
- ◆AO入試を廃止する

<=== 追跡調査や他大学の状況を勘案し

13

後期試験を行わない大学・学部一覧

◆前期重視の傾向が進行

大 学	学部(学科等)	大 学	学部(学科等)
北 海 道	医(医、保健-看護・作業療法)	A + =	文、教育(法),経済、情報文化、理、
札幌医科	医(医)、保健医療	名 古 屋	医(保健)、工、農
	医(医)	滋賀医科	全学
東 北	文、教育(法)医、歯、薬、工、農	京 都	全学
	人文·文化(日本語·日本文化)、人間、	京都府立医科	医(医)
	理工(数学·物理·化学)、体育専門、	大阪市立	理(理科選択)、医、生活科学
	芸術専門、社会,国際(社会)	神 戸	発達科学(人間行動)、医(医)
	文(国際言語文化)、教育、看護	和歌山県立医科	医(医)
東京	理科3類	В ц	教育、理、環境理工(環境数理·環境 7
東京工業	第一類	т п	ザイン)
お茶の水女子	文教育(芸術·表現行動 - 舞踊教育)	徳 島	医(医、保健-検査技術)、工<夜>
— 橋	商	高 知	医(医)
首都大学東京	都市教養法学、健康福祉(理学療法・	九州	教育、医(保健)、薬、芸術工
	作業療法)	九州歯科	歯
横浜国立	教育人間科学(学校教育)	長 崎	教育(一部の課程・専攻)、医(医)
横浜市立	全学	熊本	教育(一部の課程・専攻)、工(数理工)
新 潟	教育(一部の課程·専攻)、医(医)、 歯(口腔生命福祉)	大 分	医(医)

一般的に国立大学の

AO入試の普及が進まない理由

- ◆手間がかかる
 - ◆準備
 - ◆要員
 - ◆学力担保の確認作業の難しさ
- ◆推薦入試のノウハウがあり、期待する学生が 確保できている
- ◆新しい方法への畏怖の念
- ...

15

AO入試の利点と欠点

- ◆利点
 - ◆ミスマッチが少ない
 - 両者の理解の下、入学
 - 大学の理解、満足度
 - ◆「カナリア効果」:他の学生への波及効果
 - ◆学力に明確な差はない:前期、後期、AO
 - 渡辺・福島(2008)、「公表データからみるAO入学者の 評価」、大学入試研究ジャーナル、No.18。
 - ◆学部教員に高校生を見せる
- ◆欠点
 - ◆手間がかかる:[優秀な学生が確保できる]
 - ◆高校側からは対策が立て難い :[そうあるべき!]

AO入試を議論する際は

- ◆ 国公立大学と私立大学とで全く異なると考えてよい
- ◆ アメリカのAO入試とも異なる
 - ◆主に事務員(Officer、not 教員)が関与
 - ◆この中にもいくつかのタイプがあるのかもしれないが
- ◆ AO入試:同じ名称だが、3つとも違ったものである
 - ◆「日本の国公立大学」のAO入試
 - ◆「日本の私立大学」 のAO入試
 - ◆「アメリカ」
- のAO入試
- ◆ それぞれは区別して議論すべき:国公立、私立、米
 - ◆区別しないと非生産的な議論にしかならない
 - ◆「学科試験を課していないから・・・・」はダメ
 - ◆「AO入学の学生は・・・・・」はダメ

17

まとめ

- ◆健康に気をつけて
- ◆ 自信をもって、何でも自分でやってみる
- ◆お役に立てることがあれば何なりとどうぞ
 - ◆統計学、教育工学、高等教育論(高大接続を中心に)
 - ◆最近は「ことば」、「コミュニケーション」にも興味 ===> 少人数セミナー「伝えることの真髄」
- ◆いつでも研究室(箱崎キャンパス)に遊びに来て
- ◆大学は楽しいところだと思っています。 でも、楽しさは自分でしか発見できません。 4年間(以上)かけて探検してみてください。